

まほろば秦野通信

令和3年7月19日

タイトル	盛土造成地を緊急点検 地盤に異常なし
When (いつ)	7月9日～15日
What (なにを)	<p>静岡県熱海市で土石流災害が発生したことを受け、次の盛土造成地の緊急点検を行いました。</p> <p>(1) 大規模盛土造成地 61か所 宅地造成で、面積3,000平方メートル以上にわたり谷や沢を埋めたり、造成前の地盤の勾配が20度以上の傾斜地に5メートル以上の高さの盛土を行ったもの*。</p> <p>*平成30年9月、大規模盛土造成地マップとして公表しているもの。</p> <p>(2) 秦野市土地の埋立て等の規制に関する条例に基づき、現在、盛土工事を行っているもの。 3か所</p>
How (どのように)	被災宅地危険度判定士を持つ市の技術職員を中心に、盛土造成地の亀裂の有無などを目視により点検しました。
Why (なぜ)	台風シーズンを控える中、市民の不安の解消を図るために実施しました。
点検結果	点検した盛土の地盤の中に、重大な土砂災害の発生につながるものはないことを確認しました。
今後の取り組み	国や県の動向に合わせた点検活動や台風・大雨時のパトロール強化のほか、定期的な経過観察により、引き続き、市民の不安の解消に努めます。
問い合わせ	開発指導課開発調整担当：杉田・室田・三嶽 電話：0463(83)5123